

東能勢中学校だより

～一人ひとりを大切にしたい 一人ひとりが輝ける学校～

令和2年（2020年）6月号

ついに6月1日より、学校の教育活動が再開できることとなりました！休校措置がとられて3か月、私たち職員もこの日を待ちわびていました。緊急事態宣言中、行動制限と我慢を強いられてきましたが、人々の自粛努力の成果が少しずつ表れてきました。目に見えないウイルスに立ち向かいながら世界の人々の間で連帯感のようなものが生まれました。そして、コロナ禍の恐怖と不安の中、医療関係、福祉・保育や環境整備、配達物流関係など、いわゆる“エッセンシャルワーカー”の方々の働きでようやく出口が見えてきました。しかし、「出口は見えたが、コロナは見えない」と本校の窓メッセージ（1号館の図書室窓に掲示）にあるように世界にパンデミックを引き起こした今回の「新型コロナウイルス」はなかなか手強く、油断は禁物です。第二波、第三波も心配されます。かつてスペイン風邪が蔓延したときは、第二波の方が強かったそうです。学校再開に当たって、感染防止対策について学校としてできる限りの万全を講じたいと思います。

新型コロナウイルス感染症は、まだ完全な治療薬やワクチンがなく、未知な部分も多いので怖いですが、もっと怖いのは人間がつくる「負のスパイラル」です。つまり、見えないウイルスや病気が不安を呼び、不安から誤った情報や考え方が差別や偏見を生み、そして差別の恐怖から受診をためらい、結果として病気の拡散につながるという「病気」「不安」「差別」という3つの感染症のつながりです。根拠のない不安や不確かな情報、差別的な言動に惑わされず、確かな情報と正しい解釈を心がけることが大切です。ノーベル賞医学者山中伸弥さんもおっしゃっていました。「ウイルスと闘うのではなく、共存していかななくてはならない。」と。

今回のコロナ・ショックは世界中の経済、文化芸術、教育、交通、スポーツ・・・あらゆる分野に大きな痛手を与えました。またこれを機に生活様式も変わっていくともいわれています。オンライン授業、テレワーク、リモート会議・・・歴史的にかつてのパンデミックが社会的な変革をもたらしたように、ひとつの転換期なのかもしれません。



職員紹介

●帰国生徒の日本語通訳支援として4人の支援員が交代で1年の教室に入ります。

岡田・・・、黄・・・、周・・・、師・・・

●営繕として2人の用務員が不定期ですが巡回業務をします。

矢橋・・・、矢吹・・・

学校の教育活動再開について

大阪府教育庁からの臨時休業措置要請が5月末に解かれ、豊能町教育委員会より再開に向けての通知がありました。それに基づいて本校では次のとおり学校教育活動を再開していきます。尚、授業日となりますので、出欠の記録になります。

◇ 段階的な再開 ⇒ 2週間のスタートアップ期間を設ける
第1週目（1日～5日）

・1集団20人程度、午前中の短縮授業（45分 3～4限）

第2週目（8日～12日）

・給食スタート、午後授業有り、部活動の準備（準備運動・ミーティング等）
・1限45分授業5限から徐々に通常の50分授業6限に

第3週目より（15日～） *本格的な再開

・1集団40人程度の通常授業実施、行事・部活動の実施（1年仮入部期間）
・朝読書開始、50分6限授業

◇ 3密（密閉・密集・密接）の回避と3つの感染防止対策（身体的距離・マスク・手洗い）

・登校時の混雑を避けて、下足場所、検温チェック場所を工夫
・本校は少人数小規模校の利点を活かしてクラスを分けることなく活動可能。23名在籍の2年生はスタートアップ期間までは多目的室で活動。
・マスクの着用・手洗いの励行・消毒液の設置

◇ 留意点（*生徒の皆さんへ）

・登校完了時間はどの学年も従来通り**8：30**です。検温チェックがあるので**8：15～8：30**の間に登校してください。（4日のみ8：50登校）
・登校前に**体温**を測り、**健康観察カード**に記入し持ってきてください。
・発熱、体調不良が感じられるときは無理をしないでください。尚、新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合は欠席にならず、「出席停止」扱いとなります。（指示書等があります。学校に相談してください。）
・感染防止の観点からウォータークーラーの使用は中止しています。各自、水・お茶を入れた**水筒**を持ってきてください。6月～9月末までは給食や補給のため学校でもほうじ茶を用意します。（コップは各自で用意してください。）

※今後の予定の詳細や時間割などは、学校や各学年から配布されるお便りなどをご覧ください。また、状況の変化に伴い変更が生じることがあります。ひがちメール等でお伝えします。

《先月の分散登校の様子》



5月は授業日数には計上できませんが、生徒たちの健康観察、状況確認を兼ねて分散登校を行いました。小規模校の本校は少人数が利点となり、クラスを分割することなく学年による登校時間の時差によって密を避けながらの活動ができました。登校時は間隔をあけたコーンに並び、消毒、検温・体調チェックを行ってから教室に。回を重ねるごとにマスク着用や健康観察カードの忘れも減り、出欠記録はしないものの、ほとんどの生徒が登校してきました。休校中の課題の回収や確認、次の課題に向けての導入などを行いました。また、運動不足の体をほぐすため体育の活動も入れました。入学したばかりの1年生にとっては、まだ本格的な中学生活が送れていないので戸惑いも大きいと思いますが、集合も早く、制服姿で静かに教員の話を受けている様子を見て、中学生になろうとしていると感じました。この3ヶ月、少し見ない間に背が伸びたような人も何人かいました。



3密回避でゆったりと



前回の課題を回収！しっかり自学習できているかな！？



ステイホームで運動不足？

《いじめ防止基本方針および相談体制》

いじめは、その子どもの将来にわたって内面を深く傷つけ、子どもの健全な成長に影響を及ぼす重大な問題です。本校ではいじめは重大な人権侵害事象であるという認識を全職員で持って、いじめ不登校対策委員会の開催、校内研修、教育委員会やSCやSSWとの連携を図り、いじめの早期発見、未然防止体制、生起の際の迅速適切な対応に努めます。本校のいじめ防止基本方針については学校HPでもあげておりますので、ご参照ください。

また、いじめや不登校のみならず、お子さまの学校生活での悩み、子育ての困りごとやハラメント等についての相談も以下のスタッフにご遠慮なくご相談ください。

- ★スクールカウンセラー<SC・臨床心理士> (山口) : 毎週火曜日に本校勤務
- ★スクールソーシャルワーカー<SSW・社会福祉士> (片岡) : 不定期ですが、調整できます。
- ★教育主事<義務教育課管轄> : 教育全般、進学資金等についての相談 火～金・第2,4土
- ☆生徒対象には「心の相談室」を設置 生徒相談員が火・水・金に勤務

※本校の窓口：生徒指導（池田）いじめ・不登校対策（古谷）または教頭まで

2020前期生徒会役員立ち会い演説会

本来は昨年度末、3月に行うはずだった今年度の前期生徒会役員選挙。休校措置で延期されていましたが、臨時登校の合間を縫ってようやくできました。会長をはじめ4役員の候補者の演説はとてもしっかりしたものでした。「判断力をつける」「勉強に前向きな学校にしたい」「コミュニケーション力をあげるため会話を大事にした交流活動をしたい」「役員を経験して自分を変えたい」「以前からのあいさつ運動を積極的にしたい」など頼もしい抱負をあげていました。



「よくわかる！ 東能勢中学校」一部訂正

本校の生活・学習・時程や持ち物等一目でわかるポスターをお配りしましたが、「生活など」の「下校時刻」が今年度より以下のように変更していますので、訂正をお願いいたします。

完全下校時刻

3月～9月 17:30
10月～2月 17:00

生活など	学習など	その他
下校時刻 17:40 (3月～9月) 17:10 (10月) 17:00 (11月) 16:50 (12月・1月) 17:10 (2月) 17:00 (3月)	よとの課題スタンダード 2020年度版 1学期版 6:40～ 9:30 2学期版 9:50～12:40 3学期版 12:50～1:45	1学期の行事 入学式(9月1日) 入学式(9月1日) 入学式(9月1日) 入学式(9月1日)
持ち物 1. 学校に提出する書類(入学許可状) 2. 学校に提出する書類(入学許可状) 3. 持ち物の確認	学習指導要領 2020年度版 2020年度版 2020年度版	2学期の行事 入学式(9月1日) 入学式(9月1日) 入学式(9月1日)
完全下校時刻 3月～9月 17:30 10月～2月 17:00	3学期の行事 入学式(9月1日) 入学式(9月1日) 入学式(9月1日)	

《6月の主な予定》

- 1日(月) 始業式 *1～5日⇒午前中授業で帰宅します
 - 4日(木) 離任式 *登校時間が8:35～8:50で9:00開始です。
 - 8日(月) 給食開始 *8日～⇒午後からも授業が有ります
 - 15日(月) 通常授業(50分×6限)開始 *部活動や行事等も徐々に始動します
朝読書開始
 - 19日(金) PTA学年委員選出18:30～ 常任委員会19:00～
運営委員会19:30～
- *今年度のプールでの水泳授業は、健康診断が実施できておらず、更衣や活動時の3密回避の難しさから全町立学校において実施しないこととなりました。